

**2019 年度前期**  
**「授業改善のための学生アンケート」 結果報告書**

白百合女子大学

# 目 次

<b>1. 2019 年度前期「授業改善のための学生アンケート」 実施目的・概要</b>	
① 目的	1
② 実施概要	1
③ 実施方法	1
④ 設定項目	2
⑤ アンケート用紙	3
⑥ 実施科目数	3
<b>2. 2019 年度前期「授業改善のための学生アンケート」 集計結果</b>	
① 学部	4
② 大学院	9
<b>3. 2019 年度前期「授業改善のための学生アンケート」 みなさんの声に応えて</b>	
① 学部科目 授業担当教員からのメッセージ	14
② FD推進委員会からのメッセージ	16
<b>4. 2019 年度前期「授業改善のための学生アンケート」 顕彰授業</b>	
① 顕彰授業	17
② 顕彰授業における工夫	17

## 1. 2019 年度前期「授業改善のための学生アンケート」 実施目的・概要

### ① 目的

- 1) さまざまな角度から学生の反応・実態を知ること、個々の授業の授業内容・教授方法等を、教員自身が見直し改善するための材料を提供する。あくまで教員の自発的な取り組みを助けるものであり、いかなる形においても、教員の評価・査定の資料とするものではない。
- 2) 設備や機材、資料など、学習に適した環境を大学がどの程度提供できているかを測定し、これを改善していくための材料を得る。
- 3) 学生が学びたい内容を適切なレベルできちんと教授できているかを知り、大学全体、あるいは学科や学年ごとのカリキュラム内容を、必要に応じて改善していくための材料を得る。
- 4) 科目に対する学生の意欲や、授業時間外での学習の実態を把握することで、カリキュラムが想定している努力を学生が傾けているかを測定し、必要に応じて改善の方法を探るための材料を得る。
- 5) 学生に対して、自らの学習のあり方を見直し、大学での学習をより実りあるものとするための材料を提供する。

### ② 実施概要

実施期間：2019年7月16日（火）～8月5日（月）

実施対象：原則としてすべての前期科目

※ただし、履修人数が5名以下の授業や、授業形態から考えて調査実施が困難な授業などについては、担当教員の申出により、調査対象科目から除外する。

調査方式：無記名式マークシート、自由記述欄あり（p.3 参照）

※学部・大学院統一フォーム

調査所要時間：約 15 分

### ③ 実施方法

- 1) 授業開始前に、授業担当教員は教務課でアンケート用紙の入った封筒を受け取る。
- 2) 授業終了の15分前を目安に、履修学生にアンケート用紙を配布する。
- 3) 任意で設定できる質問項目欄を使用する場合、あらかじめ用意してきた「学生に答えてほしい質問内容」を、口頭あるいは板書で学生に周知する。
- 4) 授業担当教員は、学生に対し実施目的をよく読み、回答を行うように指示する。
- 5) 学生がアンケートを記入している間は、授業担当教員は机間巡視等、必要以上に教室内を移動することで学生の記入の妨げにならないよう注意する。

- 6) 授業担当教員は、受講人数に応じた数の回収担当学生を指名し、終了時刻と同時にアンケート用紙を回収させ、所定の袋に入れ封をするよう指示をする。
- 7) 授業終了後、授業担当教員または回収担当学生は教務課にアンケート用紙を回収した厳封済みの袋を提出する。

#### ④ 設定項目

- Q1 この授業にどの程度出席しましたか。
- Q2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習(予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など)に、平均してどの程度時間をかけましたか。
- Q3 この授業に主体的に取り組むことができましたと思いますか。
- Q4 この授業の内容を十分に習得できたと思いますか。
- Q5① この授業のシラバスを事前にしっかり読みましたか。
- Q5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。(シラバスを読んだ人のみ)
- Q6 教員の話は聞き取りやすかったですか。
- Q7 教員の説明の仕方はわかりやすかったですか。
- Q8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。
- Q9 (大学院科目対象外) 板書(パワーポイント等も含む)はわかりやすかったですか。
- Q10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。
- Q11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。
- Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。
- Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。
- Q14 この授業の進度は適切でしたか。
- Q15 この授業の難易度は適切でしたか。
- Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。
- Q17 教室の設備は適切でしたか。
- Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えられていましたか。
- Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことに満足していますか。
- Q20 この授業について、良かった点、改善してほしい点などを自由に記述してください。
- Q21 この授業を受講して、あなた自身が学んだこと、反省していることなどを、自由に記述してください。
- Q22 (教員より指示があった場合のみ記述してください)
- Q23① この授業を評価するにあたって、このアンケートの質問項目は十分かつ適切だと思いますか。

Q23② (Q23①で「いいえ」と答えた人のみ) 欠けている項目、不適切な項目などを、具体的に記述してください。

⑤ アンケート用紙

⑥ 実施科目数

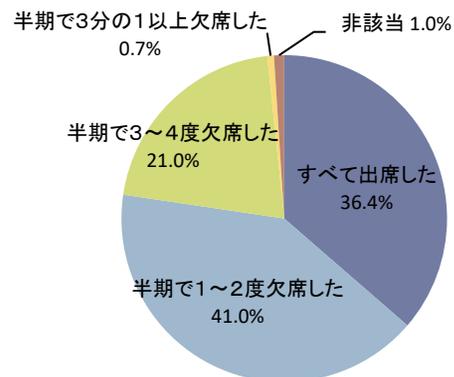
527 科目 (学部 517 科目、大学院 10 科目)

## 2. 2019年度前期「授業改善のための学生アンケート」の集計結果

### ① 学部

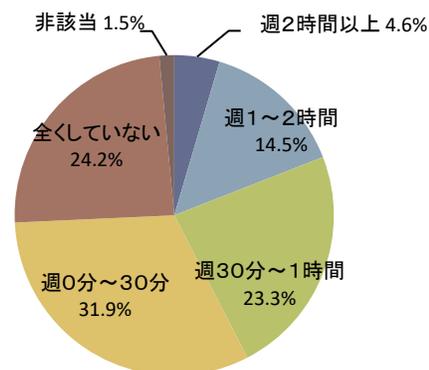
Q1 この授業にどの程度出席しましたか。

No.	Category	度数	%
1	すべて出席した	5,113	36.4%
2	半期で1～2度欠席した	5,764	41.0%
3	半期で3～4度欠席した	2,954	21.0%
4	半期で3分の1以上欠席した	92	0.7%
5	非該当	142	1.0%
	合計	14,065	



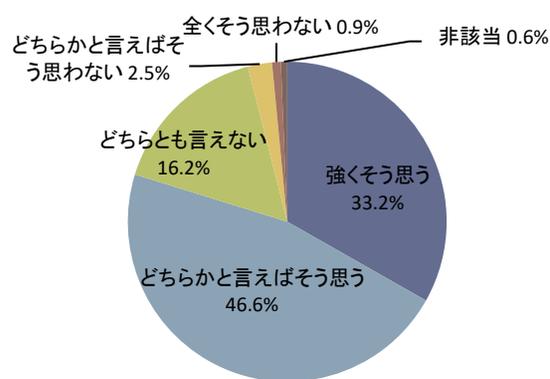
Q2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習(予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など)に、平均してどの程度時間をかけましたか。

No.	Category	度数	%
1	週2時間以上	645	4.6%
2	週1～2時間	2,039	14.5%
3	週30分～1時間	3,283	23.3%
4	週0分～30分	4,480	31.9%
5	全くしていない	3,407	24.2%
6	非該当	211	1.5%
	合計	14,065	



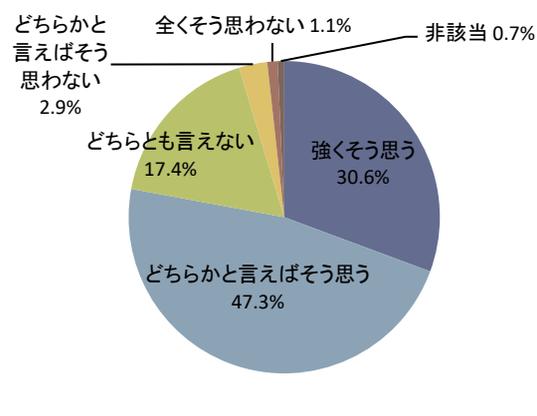
Q3 この授業に主体的に取り組むことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,670	33.2%
2	どちらかと言えばそう思う	6,550	46.6%
3	どちらとも言えない	2,284	16.2%
4	どちらかと言えばそう思わない	346	2.5%
5	全くそう思わない	125	0.9%
6	非該当	90	0.6%
	合計	14,065	



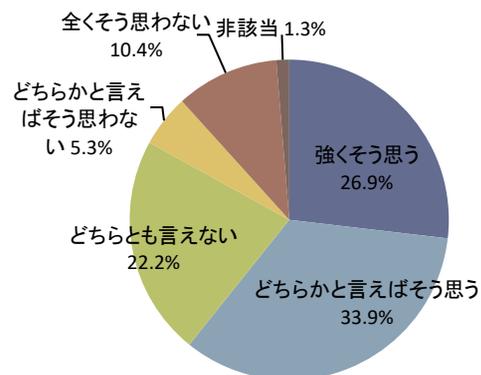
Q4 この授業の内容を十分に習得できたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,310	30.6%
2	どちらかと言えばそう思う	6,647	47.3%
3	どちらとも言えない	2,448	17.4%
4	どちらかと言えばそう思わない	414	2.9%
5	全くそう思わない	150	1.1%
6	非該当	96	0.7%
	合計	14,065	



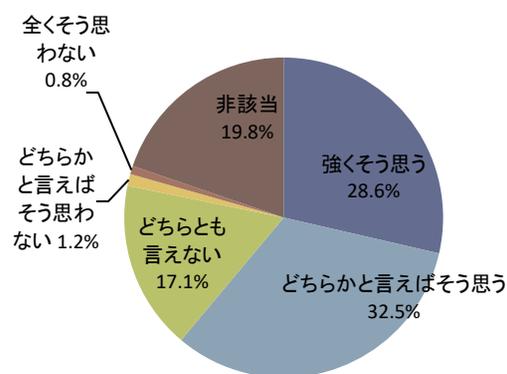
Q 5① この授業のシラバスを事前にしっかり読みましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	3,777	26.9%
2	どちらかと言えばそう思う	4,770	33.9%
3	どちらとも言えない	3,128	22.2%
4	どちらかと言えばそう思わない	740	5.3%
5	全くそう思わない	1,467	10.4%
6	非該当	183	1.3%
	合計	14,065	



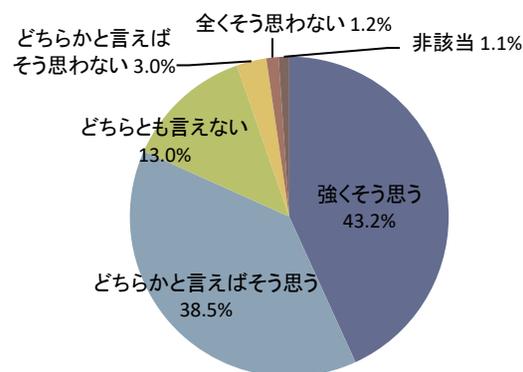
Q 5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。(シラバスを読んだ人のみ)

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,022	28.6%
2	どちらかと言えばそう思う	4,574	32.5%
3	どちらとも言えない	2,401	17.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	169	1.2%
5	全くそう思わない	117	0.8%
6	非該当	2,782	19.8%
	合計	14,065	



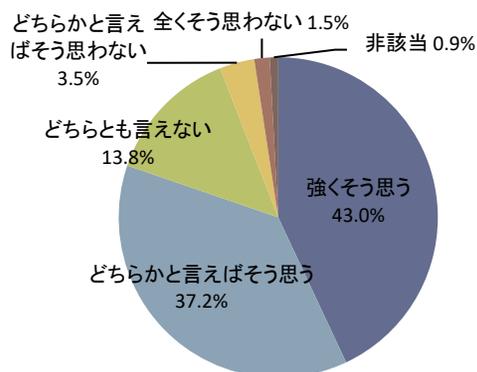
Q 6 教員の話は聞き取りやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,073	43.2%
2	どちらかと言えばそう思う	5,418	38.5%
3	どちらとも言えない	1,825	13.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	425	3.0%
5	全くそう思わない	174	1.2%
6	非該当	150	1.1%
	合計	14,065	



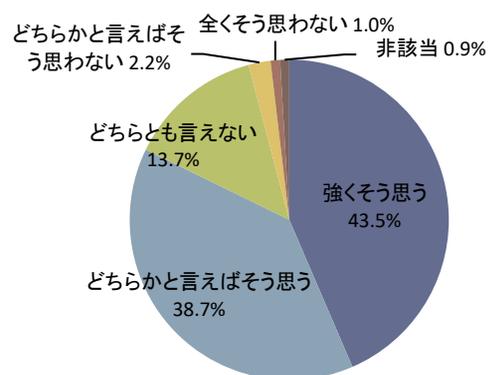
Q 7 教員の説明の仕方はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,049	43.0%
2	どちらかと言えばそう思う	5,238	37.2%
3	どちらとも言えない	1,944	13.8%
4	どちらかと言えばそう思わない	495	3.5%
5	全くそう思わない	218	1.5%
6	非該当	121	0.9%
	合計	14,065	



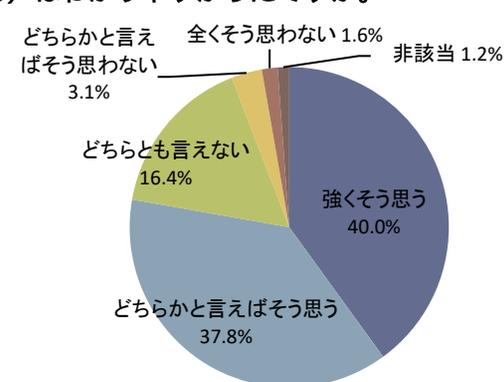
Q 8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,120	43.5%
2	どちらかと言えばそう思う	5,444	38.7%
3	どちらとも言えない	1,924	13.7%
4	どちらかと言えばそう思わない	313	2.2%
5	全くそう思わない	136	1.0%
6	非該当	128	0.9%
	合計	14,065	



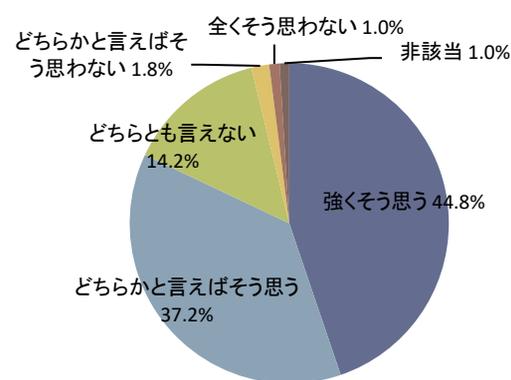
Q 9 (大学院科目対象外) 板書 (パワーポイント等も含む) はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,624	40.0%
2	どちらかと言えばそう思う	5,314	37.8%
3	どちらとも言えない	2,301	16.4%
4	どちらかと言えばそう思わない	438	3.1%
5	全くそう思わない	224	1.6%
6	非該当	164	1.2%
	合計	14,065	



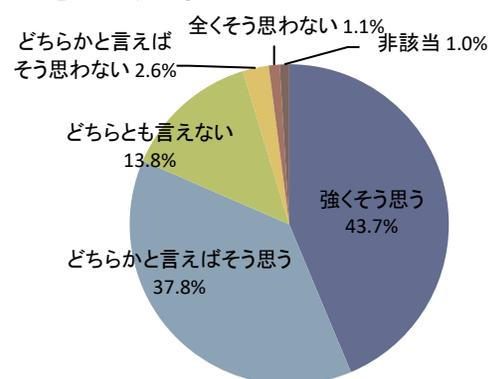
Q 10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,297	44.8%
2	どちらかと言えばそう思う	5,239	37.2%
3	どちらとも言えない	1,992	14.2%
4	どちらかと言えばそう思わない	254	1.8%
5	全くそう思わない	147	1.0%
6	非該当	136	1.0%
	合計	14,065	



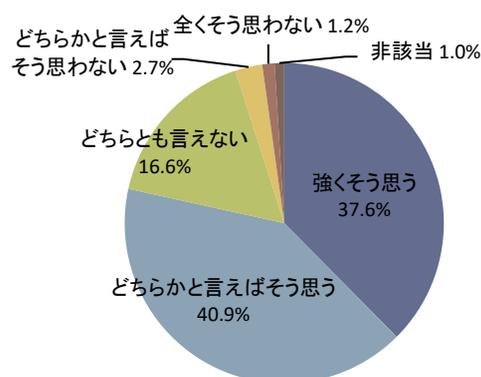
Q 11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,143	43.7%
2	どちらかと言えばそう思う	5,321	37.8%
3	どちらとも言えない	1,940	13.8%
4	どちらかと言えばそう思わない	371	2.6%
5	全くそう思わない	155	1.1%
6	非該当	135	1.0%
	合計	14,065	



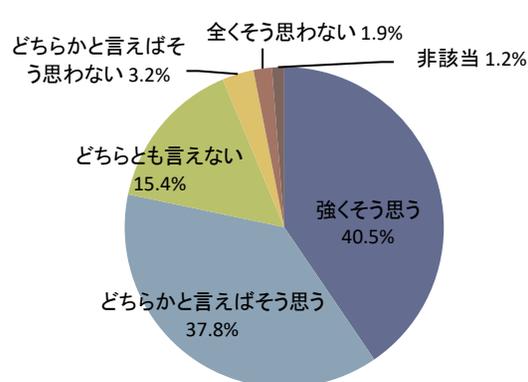
Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,282	37.6%
2	どちらかと言えばそう思う	5,750	40.9%
3	どちらとも言えない	2,336	16.6%
4	どちらかと言えばそう思わない	386	2.7%
5	全くそう思わない	175	1.2%
6	非該当	136	1.0%
	合計	14,065	



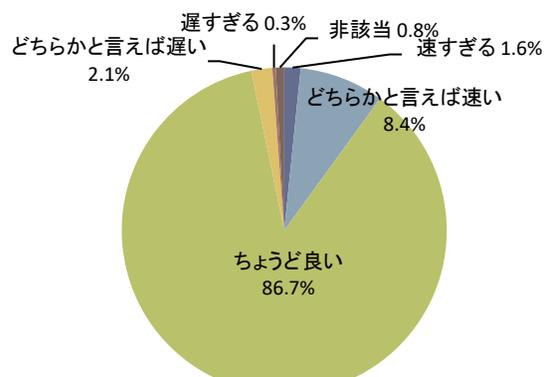
Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,691	40.5%
2	どちらかと言えばそう思う	5,321	37.8%
3	どちらとも言えない	2,167	15.4%
4	どちらかと言えばそう思わない	450	3.2%
5	全くそう思わない	262	1.9%
6	非該当	174	1.2%
	合計	14,065	



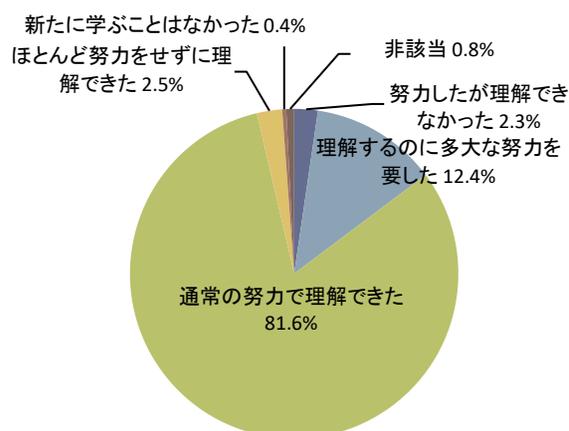
Q14 この授業の進度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	速すぎる	228	1.6%
2	どちらかと言えば速い	1,182	8.4%
3	ちょうど良い	12,198	86.7%
4	どちらかと言えば遅い	292	2.1%
5	遅すぎる	47	0.3%
6	非該当	118	0.8%
	合計	14,065	



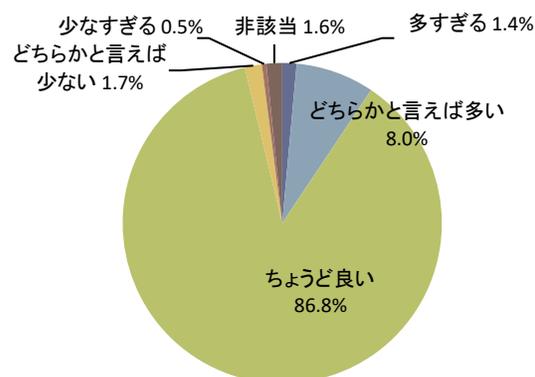
Q15 この授業の難易度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	努力したが理解できなかった	327	2.3%
2	理解するのに多大な努力を要した	1,751	12.4%
3	通常の努力で理解できた	11,474	81.6%
4	ほとんど努力をせずに理解できた	349	2.5%
5	新たに学ぶことはなかった	56	0.4%
6	非該当	108	0.8%
	合計	14,065	



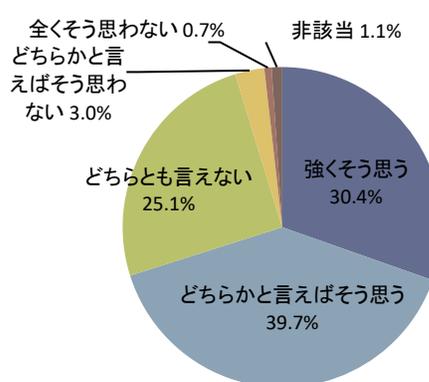
Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	多すぎる	203	1.4%
2	どちらかと言えば多い	1,119	8.0%
3	ちょうど良い	12,212	86.8%
4	どちらかと言えば少ない	243	1.7%
5	少なすぎる	65	0.5%
6	非該当	223	1.6%
	合計	14,065	



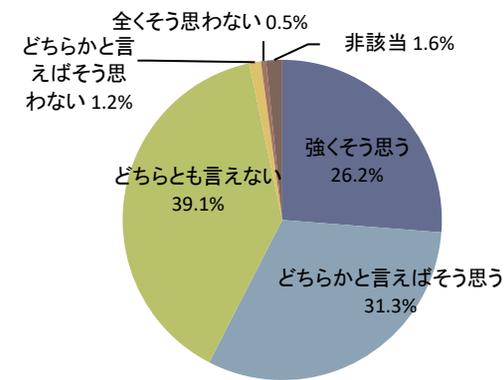
Q17 教室の設備は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,272	30.4%
2	どちらかと言えばそう思う	5,590	39.7%
3	どちらとも言えない	3,532	25.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	418	3.0%
5	全くそう思わない	103	0.7%
6	非該当	150	1.1%
	合計	14,065	



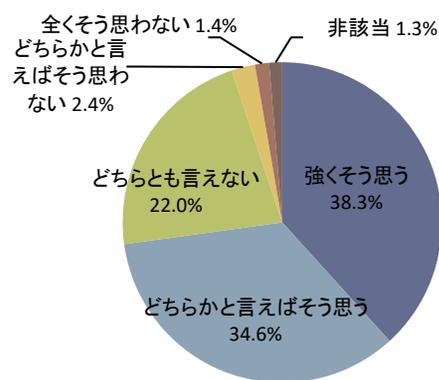
Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えられていましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	3,689	26.2%
2	どちらかと言えばそう思う	4,408	31.3%
3	どちらとも言えない	5,499	39.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	167	1.2%
5	全くそう思わない	75	0.5%
6	非該当	227	1.6%
	合計	14,065	



Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことに満足していますか。

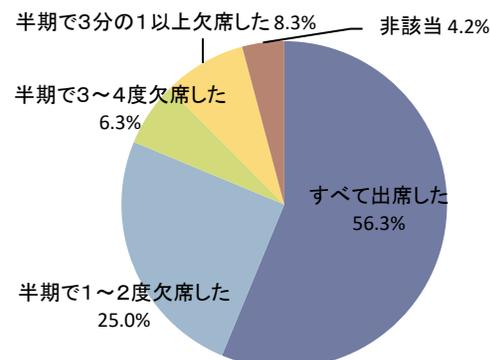
No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,381	38.3%
2	どちらかと言えばそう思う	4,861	34.6%
3	どちらとも言えない	3,100	22.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	337	2.4%
5	全くそう思わない	201	1.4%
6	非該当	185	1.3%
	合計	14,065	



② 大学院

Q1 この授業にどの程度出席しましたか。

No.	Category	度数	%
1	すべて出席した	27	56.3%
2	半期で1～2度欠席した	12	25.0%
3	半期で3～4度欠席した	3	6.3%
4	半期で3分の1以上欠席した	4	8.3%
5	非該当	2	4.2%
	合計	48	



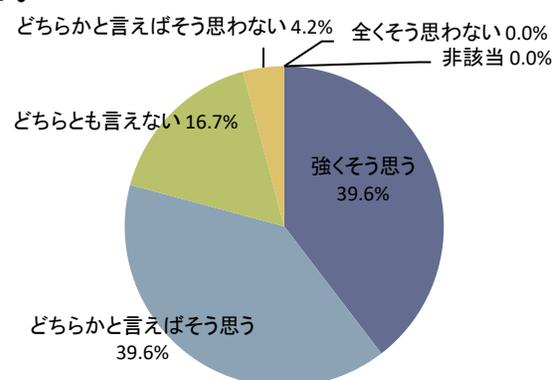
Q2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習(予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など)に、平均してどの程度時間をかけましたか。

No.	Category	度数	%
1	週2時間以上	0	
2	週1～2時間	0	
3	週30分～1時間	0	
4	週0分～30分	0	
5	全くしていない	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

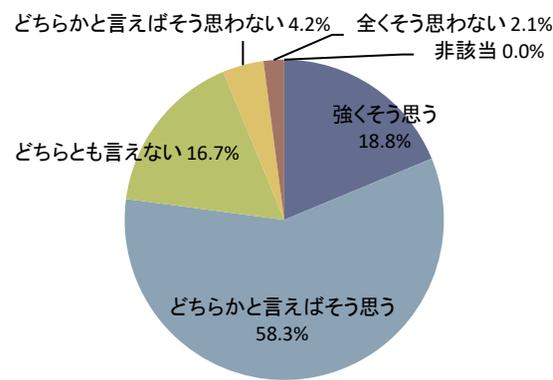
Q3 この授業に主体的に取り組むことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	19	39.6%
2	どちらかと言えばそう思う	19	39.6%
3	どちらとも言えない	8	16.7%
4	どちらかと言えばそう思わない	2	4.2%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



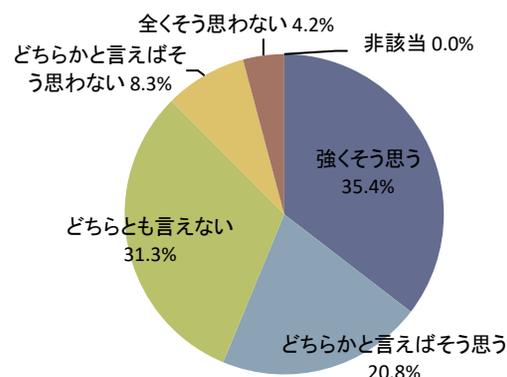
Q4 この授業の内容を十分に習得できたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	9	18.8%
2	どちらかと言えばそう思う	28	58.3%
3	どちらとも言えない	8	16.7%
4	どちらかと言えばそう思わない	2	4.2%
5	全くそう思わない	1	2.1%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



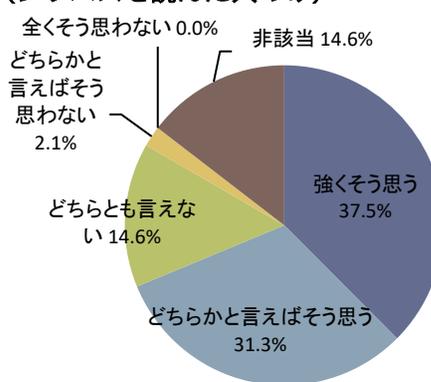
Q 5① この授業のシラバスを事前にしっかり読みましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	17	35.4%
2	どちらかと言えばそう思う	10	20.8%
3	どちらとも言えない	15	31.3%
4	どちらかと言えばそう思わない	4	8.3%
5	全くそう思わない	2	4.2%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



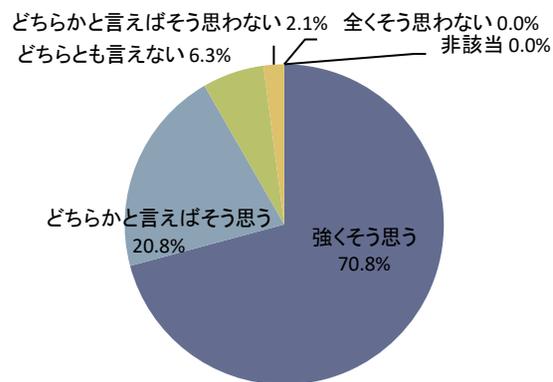
Q 5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。(シラバスを読んだ人のみ)

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	18	37.5%
2	どちらかと言えばそう思う	15	31.3%
3	どちらとも言えない	7	14.6%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	2.1%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	7	14.6%
	合計	48	



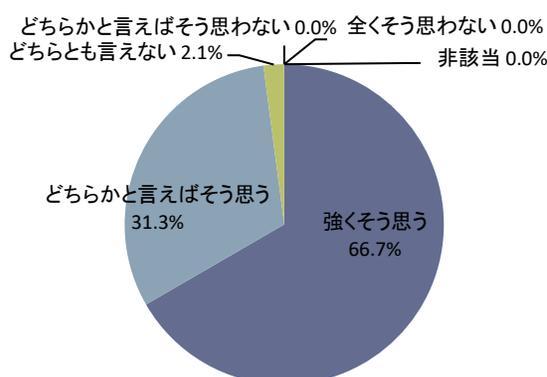
Q 6 教員の話は聞き取りやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	34	70.8%
2	どちらかと言えばそう思う	10	20.8%
3	どちらとも言えない	3	6.3%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	2.1%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



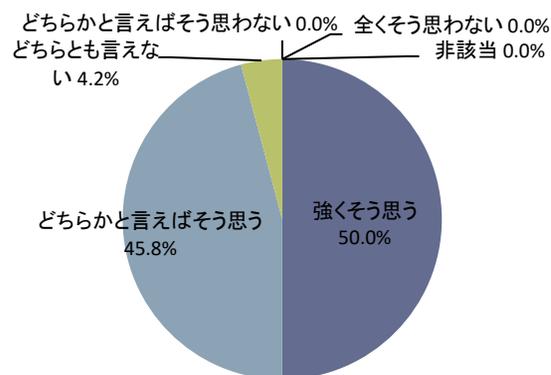
Q 7 教員の説明の仕方はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	32	66.7%
2	どちらかと言えばそう思う	15	31.3%
3	どちらとも言えない	1	2.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



Q 8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	24	50.0%
2	どちらかと言えばそう思う	22	45.8%
3	どちらとも言えない	2	4.2%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



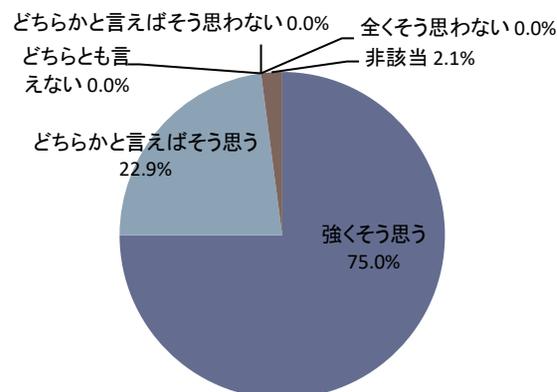
Q 9 (大学院科目対象外) 板書 (パワーポイント等も含む) はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	0	
2	どちらかと言えばそう思う	0	
3	どちらとも言えない	0	
4	どちらかと言えばそう思わない	0	
5	全くそう思わない	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

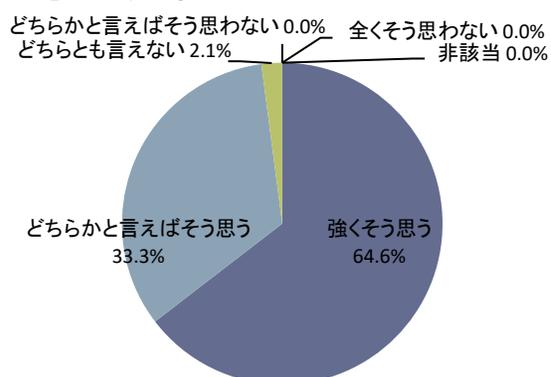
Q 10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	36	75.0%
2	どちらかと言えばそう思う	11	22.9%
3	どちらとも言えない	0	0.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	1	2.1%
	合計	48	



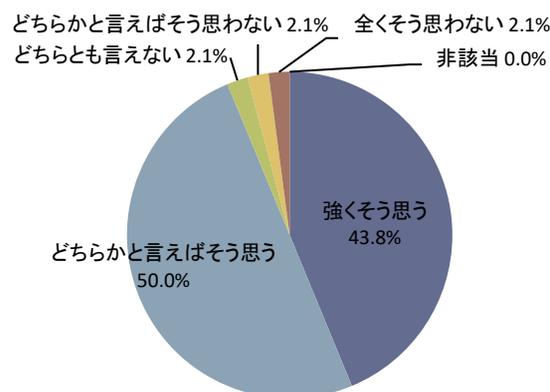
Q 11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	31	64.6%
2	どちらかと言えばそう思う	16	33.3%
3	どちらとも言えない	1	2.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



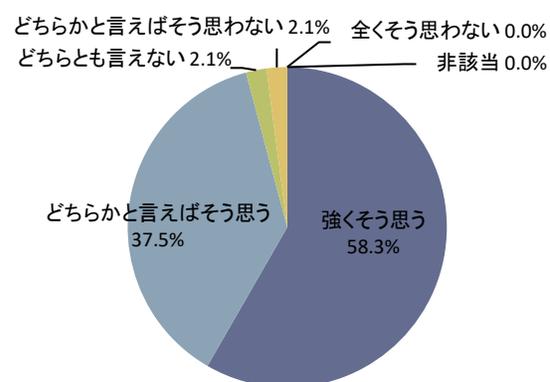
Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	21	43.8%
2	どちらかと言えばそう思う	24	50.0%
3	どちらとも言えない	1	2.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	2.1%
5	全くそう思わない	1	2.1%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



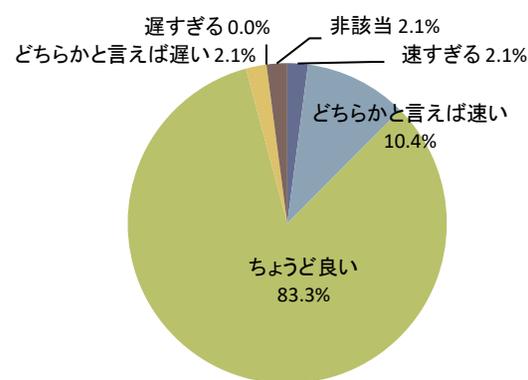
Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	28	58.3%
2	どちらかと言えばそう思う	18	37.5%
3	どちらとも言えない	1	2.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	2.1%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



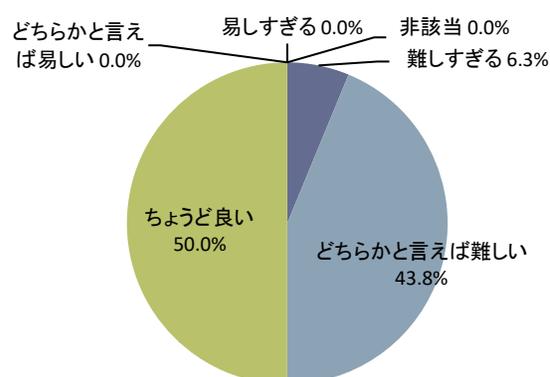
Q14 この授業の進度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	速すぎる	1	2.1%
2	どちらかと言えば速い	5	10.4%
3	ちょうど良い	40	83.3%
4	どちらかと言えば遅い	1	2.1%
5	遅すぎる	0	0.0%
6	非該当	1	2.1%
	合計	48	



Q15 この授業の難易度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	難しすぎる	3	6.3%
2	どちらかと言えば難しい	21	43.8%
3	ちょうど良い	24	50.0%
4	どちらかと言えば易しい	0	0.0%
5	易しすぎる	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



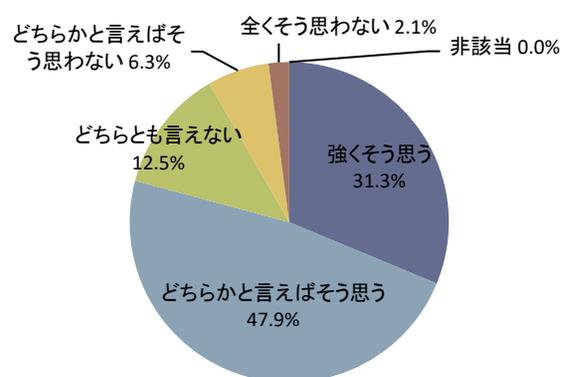
Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	多すぎる	0	
2	どちらかと言えば多い	0	
3	ちょうど良い	0	
4	どちらかと言えば少ない	0	
5	少なすぎる	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

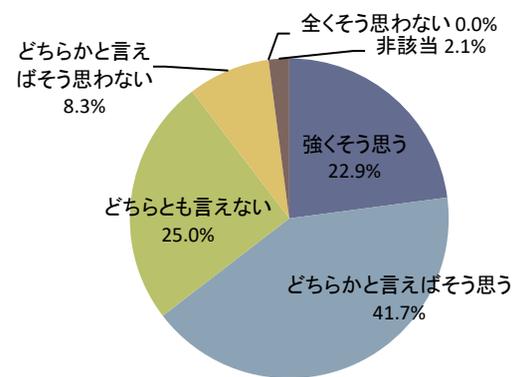
Q17 教室の設備は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	15	31.3%
2	どちらかと言えばそう思う	23	47.9%
3	どちらとも言えない	6	12.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	3	6.3%
5	全くそう思わない	1	2.1%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



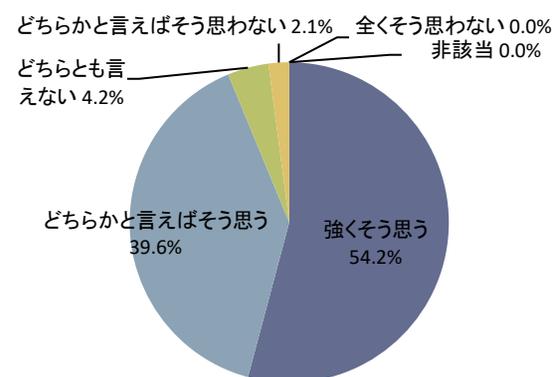
Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えられていましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	11	22.9%
2	どちらかと言えばそう思う	20	41.7%
3	どちらとも言えない	12	25.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	4	8.3%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	1	2.1%
	合計	48	



Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことに満足していますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	26	54.2%
2	どちらかと言えばそう思う	19	39.6%
3	どちらとも言えない	2	4.2%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	2.1%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	48	



## 3. 2019 年度前期「授業改善のための学生アンケート」みなさんの声に応じて

学生の皆さんが回答してくれたアンケート結果は、個人が特定されないように集計された後、自由記述も含めて、担当教員へすべて確実に届いています。この章では、アンケートを通じて届けられたみなさんの声に応じて、授業毎に担当教員からのメッセージをお戻しします。

## ① 学部科目 授業担当教員からのメッセージ

ライティング I	横田 由理	2019/月 3/前期
<p><b>【Q19 について】</b></p> <p>満足度が「強くそう思う」50.0%、「どちらかと言えばそう思う」31.3%で、8 割近い学生がプラス評価をしてくれていて良かったと思ったが、同じような内容でやっている午前中のクラスと比較すると満足度がやや低く、「どちらともいえない」と解答している人も二人いて、後期はもっと良い授業にしたいと思っている。</p> <p><b>【Q5 について】</b></p> <p>シラバスについての評価が悪かったが、これは繰り返し予定を授業の中で言っているので問題はないのではないかと思う。</p> <p><b>【自由記述】</b></p> <p>良かった点を書いているコメントの数がやはり午前中のクラスと比べると少なく、それに比例して「もう少し勉強しても良かった」など、自分自身の反省などがいくつか書いてあって、みんなが学びやすくする授業にしていかなければと思った。</p>		

ライティング I	横田 由理	2019/金 2/前期
<p><b>【Q19 について】</b></p> <p>満足度が「強くそう思う」52.9%「どちらかと言えばそう思う」41.2%で、9 割近い学生がプラス評価をしてくれていて良かったと思った。しかし、「どちらともいえないと解答している人も一人いて、後期は一人一人に気を配って授業を進めていきたいと思っている。</p> <p><b>【Q5、18 について】</b></p> <p>シラバスについての評価が悪かったが、これは繰り返し予定を授業の中で言っているので問題はないのではないかと思う。図書館での資料についてもこれは授業内容とあまり関係ないので問題はないと思っている。</p> <p><b>【自由記述】</b></p> <p>「英語で書く文章の書き方や構成などを詳しく聞けてためになりました。というコメ</p>		

ントをはじめとして半分近くの人がそれぞれの言葉でよかった点を書いてくれていて、後期もそうした点を配慮して授業していきたいと思いました。自分自身の反省なども書いてあって、さらに書く力をつけていってほしいと思っています。

総合英語Ⅰ	横田 由理	2019/金2/前期
<p>【Q19について】</p> <p>満足度が「強くそう思う」37.0%、「どちらかと言えばそう思う」40.7%で、平均はやや上回ってはいるものの、「どちらともいえない」と解答している人一人、「全くそう思わない」と解答した人も一人いて、英語力、英語を学ぶ意欲などについて様々な人がいる現状を再認識させられた気がした。</p> <p>【Q5について】</p> <p>シラバスについての評価が悪かったが、これは繰り返し予定を授業の中で言っているので問題はないのではないかと思う。</p> <p>【自由記述について】</p> <p>「英語が苦手でしたが文法や単語の用法などを丁寧にせつめいしてくださったので、とてもありがたかったです。」など、良かった点を書いてくれているコメントがあって、少し役に立てたのかなと思います。「英語に対する苦手意識が強くあります。」と書いてある人もいて、それぞれに配慮した授業にしていかなければと思っています。</p>		

アメリカ文学講義B	横田 由理	2019/金3/前期
<p>【Q19について】</p> <p>満足度が「強くそう思う」50.0%、「どちらかと言えばそう思う」30.0%で、平均よりやや上回ってはいるものの、「どちらともいえない」と解答している人も二人いて、もう少し工夫が必要だったと反省しました。</p> <p>【自由記述について】</p> <p>もっといろんなコメントが聞きたかったと思いました。</p>		

## ② FD推進委員会からのメッセージ

「授業改善のための学生アンケート」をはじめ、よりよい学びについて考える様々な機会を提供していく役割を担っているのがFD推進委員会です。FD推進委員会からは、アンケートそのものの適切性についての設問(Q23)で寄せられた学生のみなさんの声に応えます。また、アンケート結果からみられる全学的な傾向を踏まえて、みなさんへよりよい学びのためのメッセージをとどけます。

**「Q23① この授業を評価するにあたって、このアンケートの質問項目は十分かつ適切だと思いますか。」に対する回答は、以下のとおりでした。**

「はい」	11,261件	79.8%
「いいえ」	203件	1.4%
「無回答」	2,649件	18.8%

**「Q23② (Q23①で「いいえ」と答えた人のみ) 欠けている項目、不適切な項目などを、具体的に記述しなさい。」に対して、次のようなコメントが寄せられました。**

### アンケートについてのコメント

紙媒体でなくインターネット上のアンケートでも良いと思う。

メリットとデメリットを考慮して、現在は、アンケート用紙を用いてのアンケートとなっていますが、今後、様々な方法で行うアンケートを検討していきたいと考えています。

アンケートが教員にとっても学生のみなさんにとってもその先のよりよい学びにつながるツールとなるよう、またそのことが実感できるよう、FD推進委員会ではこれからも実りあるアンケートの在り方について検討してまいります。

#### 4. 2019 年度前期 「授業改善のための学生アンケート」 顕彰授業

2010 年度より全学で実施してまいりました「授業改善のための学生アンケート」に、2017 年度より集計結果を活用した顕彰制度が導入されることになりました。アンケートの結果は、これまでも個々の授業改善に役立てられてきましたが、今後は高評価を得た授業を公表し、その授業の優れている点を大学全体で共有してまいります。

授業のあり方は授業の数だけありますが、顕彰された授業における工夫を知ることにより、よりよい学びのためのヒントが得られる機会になればと願っています。

2019 年度前期 顕彰授業

→ [こちらをご覧ください](#)

2019 年度前期 顕彰授業における工夫

→ [こちらをご覧ください](#)